

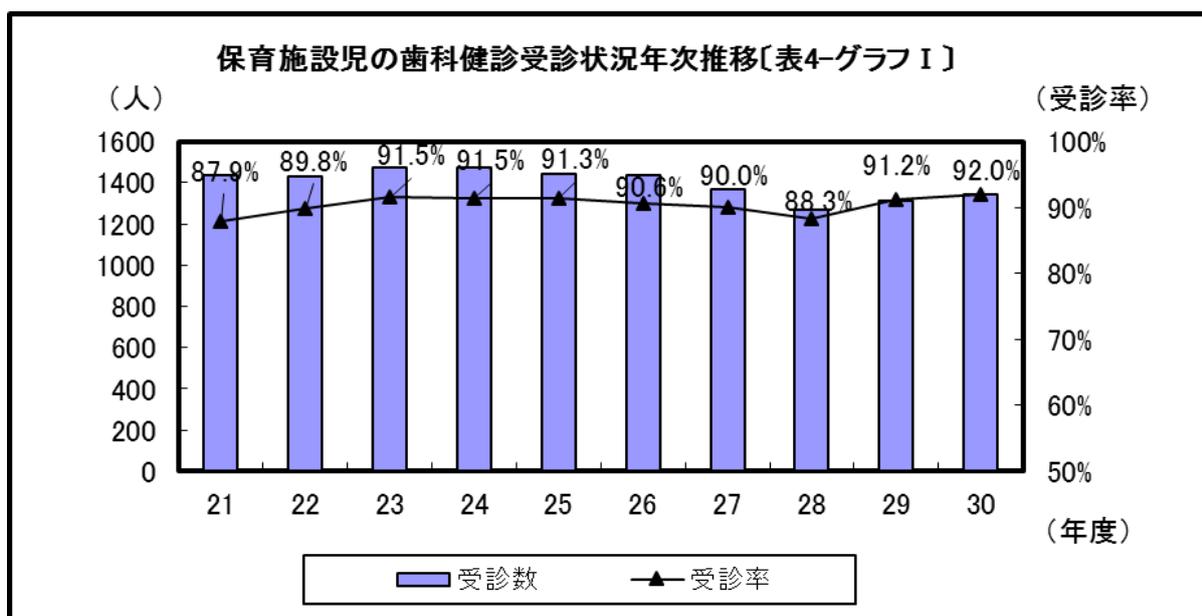
平成 30 年度保育施設歯科健診・フッ化物歯面塗布・書面相談結果

(小樽市内保育施設歯科保健事業のまとめより抜粋)

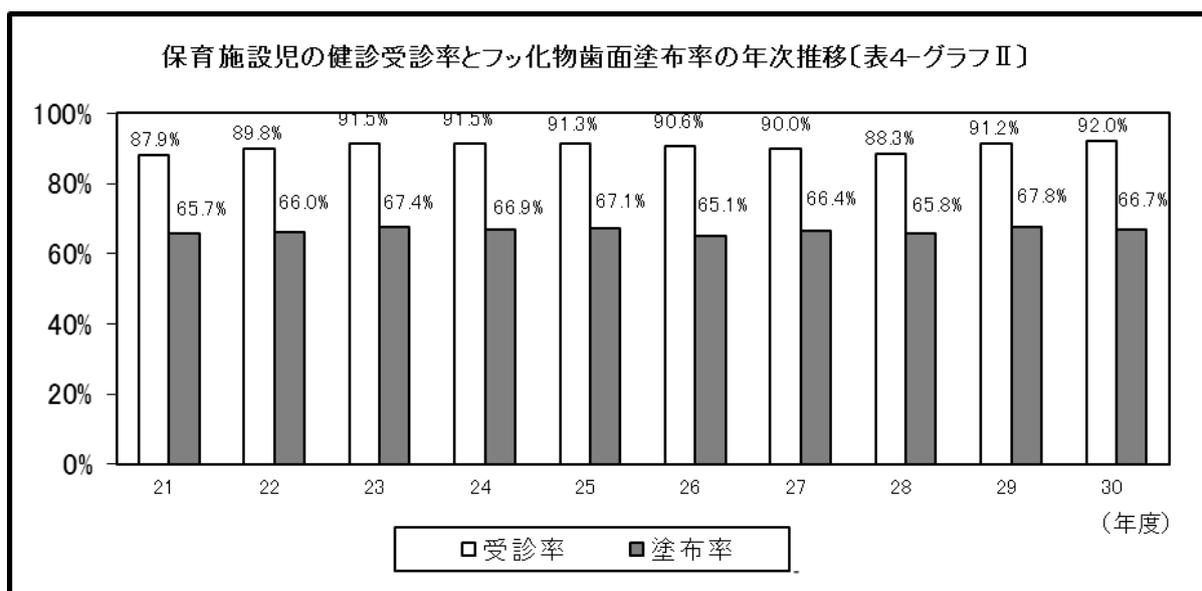


小樽市では、10人以上の入所児のいる保育施設からの求めに応じ、6月～9月までの期間に集中して、歯科健診、フッ化物歯面塗布、書面相談を実施しています。今年度は、上記期間内では、27施設の保育施設に出向き実施し、1,343人(受診率92.0%)の児童が、歯科健診を受け、同時実施のフッ化物歯面塗布については、896人(塗布率66.7%)の児童が塗布を受けました。

◆ 保育施設児の歯科健診受診状況年次推移



◆ 保育施設児の歯科健診受診率とフッ化物歯面塗布率の年次推移



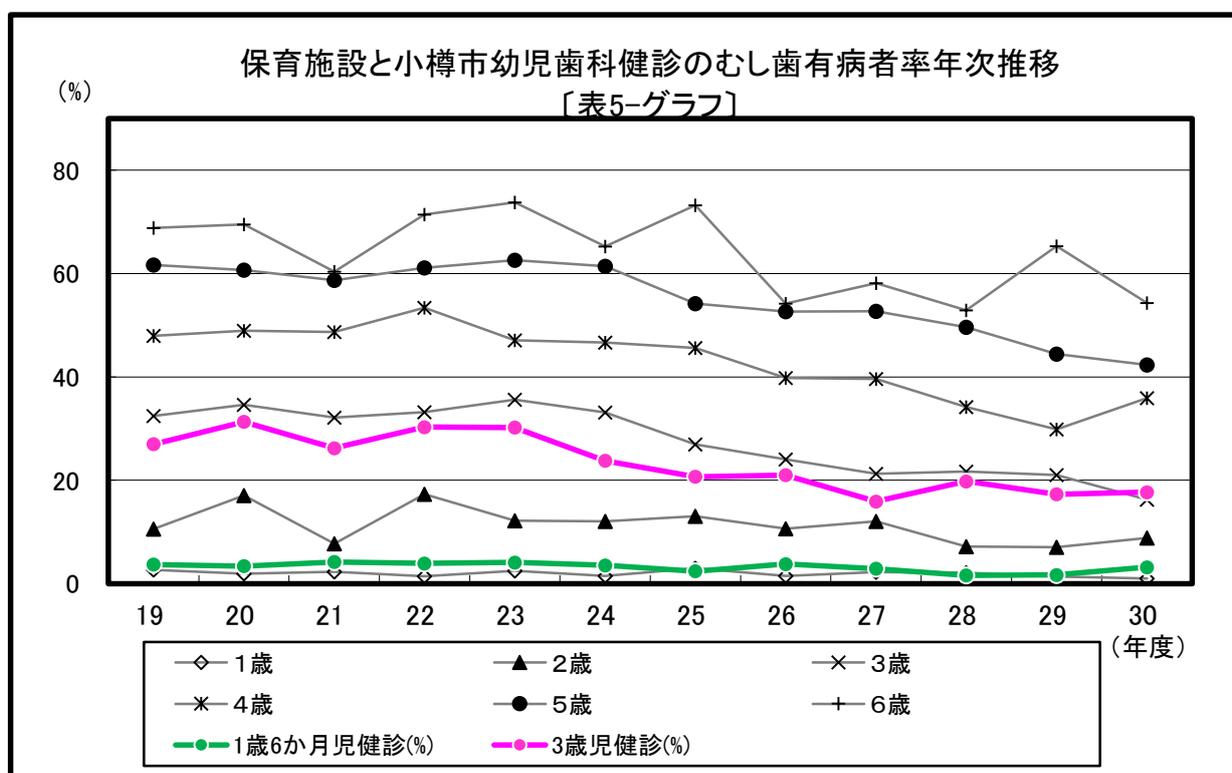
保育施設児のむし歯有病者率の年次推移



保育施設児と小樽市幼児歯科健診児のむし歯有病者率の年次推移（表）

年 年度	1歳 (%)	2歳 (%)	3歳 (%)	4歳 (%)	5歳 (%)	6歳 (%)	1歳6か月児健診 (%)	3歳児健診(%)
19	2.7	10.6	32.4	47.9	61.6	68.9	3.7	27.0
20	1.9	17.1	34.6	48.9	60.7	69.5	3.4	31.3
21	2.3	7.7	32.1	48.7	58.7	60.4	4.2	26.2
22	1.4	17.3	33.2	53.4	61.1	71.4	3.9	30.3
23	2.5	12.2	35.6	47.1	62.6	73.8	4.1	30.2
24	1.5	12.1	33.1	46.6	61.4	65.2	3.6	23.8
25	3.0	13.1	27.0	45.6	54.2	73.2	2.4	20.7
26	1.5	10.7	24.0	39.8	52.6	54.2	3.8	21.0
27	2.2	12.0	21.3	39.6	52.7	58.1	2.9	15.9
28	2.1	7.2	21.7	34.2	49.6	52.9	1.6	19.8
29	1.4	7.1	21.0	29.8	44.4	65.3	1.7	17.3
30	1.0	8.8	16.3	35.9	42.3	54.3	3.2	17.7

(H30 年度法定健診は 10 月末現在の数値)



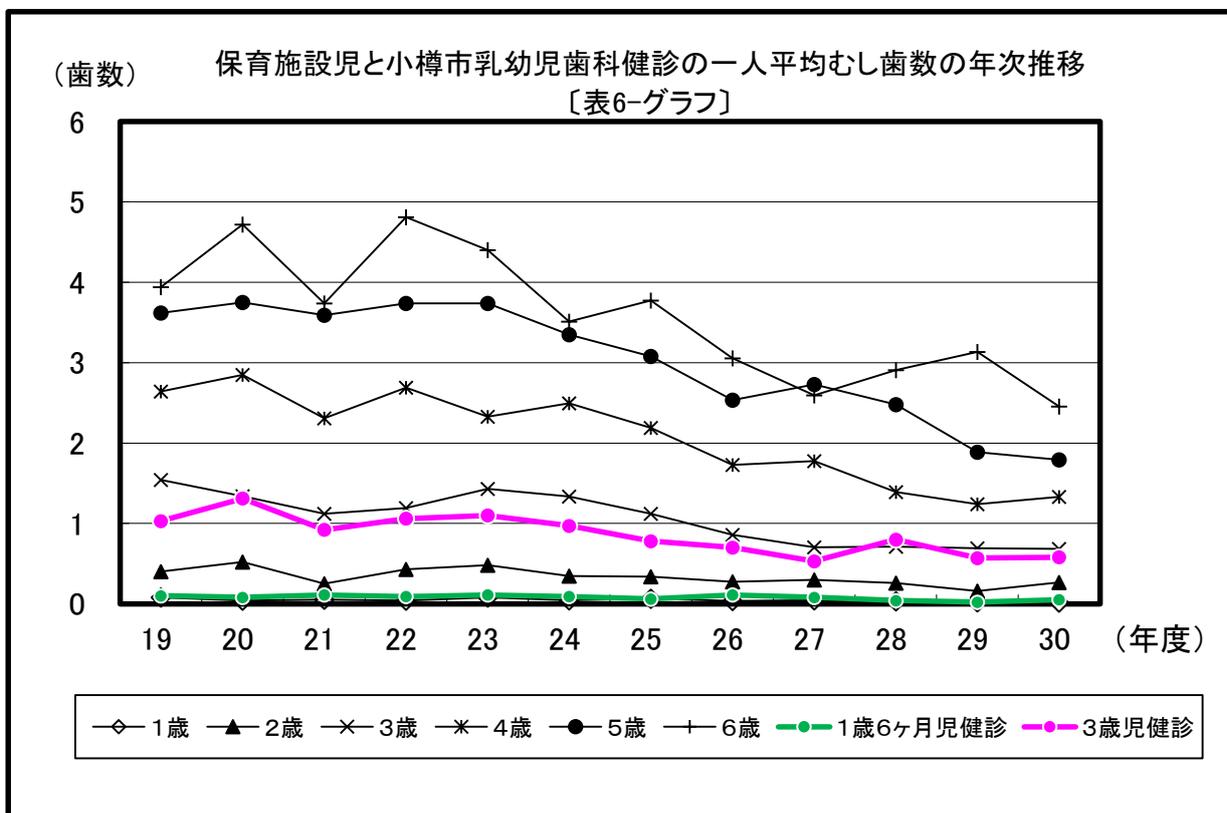
保育施設児の一人平均むし歯数の年次推移



保育施設児と小樽市幼児歯科健診児の一人平均むし歯数の年次推移（表）

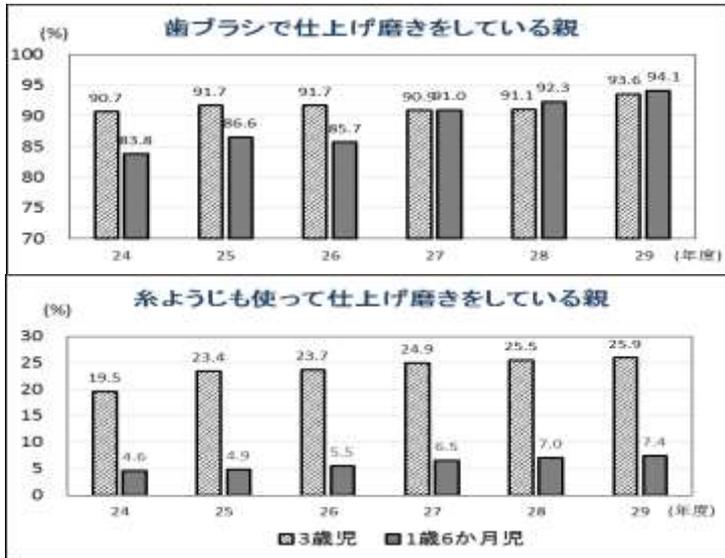
年 年度	1歳 (歯数)	2歳 (歯数)	3歳 (歯数)	4歳 (歯数)	5歳 (歯数)	6歳 (歯数)	1歳6ヶ月児健診 (歯数)	3歳児健診 (歯数)
19	0.08	0.40	1.54	2.64	3.62	3.94	0.10	1.03
20	0.04	0.52	1.34	2.85	3.75	4.72	0.08	1.31
21	0.05	0.25	1.12	2.31	3.59	3.74	0.11	0.92
22	0.04	0.43	1.19	2.69	3.74	4.81	0.09	1.06
23	0.08	0.48	1.43	2.33	3.74	4.40	0.11	1.10
24	0.04	0.34	1.33	2.49	3.35	3.51	0.09	0.97
25	0.06	0.34	1.12	2.19	3.08	3.77	0.06	0.78
26	0.04	0.28	0.86	1.73	2.53	3.06	0.11	0.70
27	0.04	0.30	0.70	1.78	2.73	2.59	0.08	0.53
28	0.03	0.26	0.71	1.39	2.48	2.91	0.04	0.80
29	0.02	0.16	0.69	1.24	1.89	3.13	0.02	0.57
30	0.01	0.27	0.68	1.33	1.79	2.46	0.05	0.58

(H30 年度法定健診は、10 月末現在の数値)



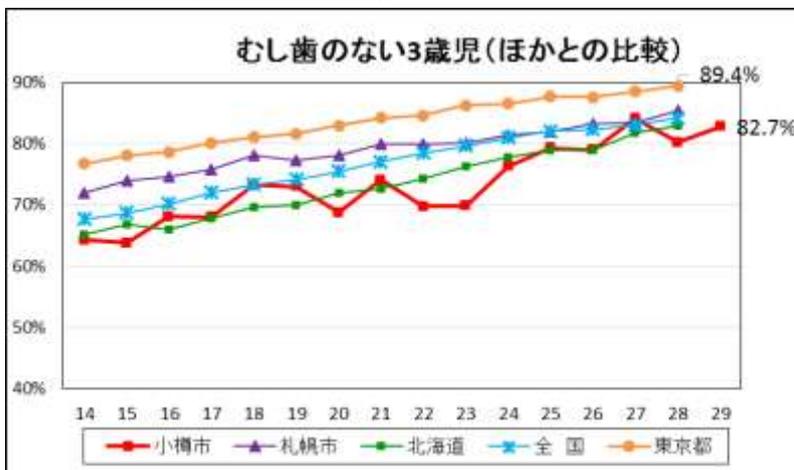
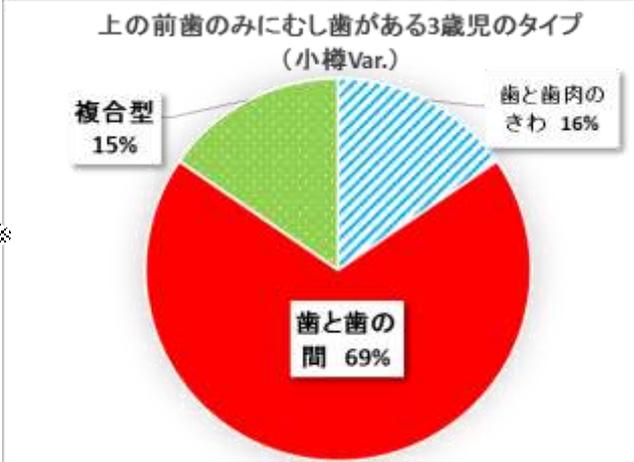
◆ むし歯のない3歳児を85%以上にすることを新たな目標に（第2次健康おたる21）

新たな目標に向かって、今後も「上の前歯のむし歯を減らすための取組」を進めていきます。小樽市では、「第2次健康おたる21」（小樽市健康増進計画 H25-34年）の口腔領域の目標のひとつに、「むし歯のない3歳児を80%以上にする」を掲げていましたが、平成29年度に、計画の中間評価を行い、目標値が達成されたことから、後期計画に向けて、新たな目標値を設定しました。平成30年度から34年度までの後期計画の口腔領域の目標値のひとつは、「むし歯のない3歳児を85%以上にする」です。



左のグラフをみると、平成27年頃から1歳6か月児の親が仕上げ磨きをする割合が3歳児の親の割合より増え、95%近い割合で歯みがきを始めています。一方で、糸ようじも取り入れて仕上げ磨きを行っている親は、まだまだ少ない状態です。

右図は、上の前歯にできるむし歯のパターンを分析したものです。むし歯の85%が、歯と歯の間に発生しています。歯と歯の間は、歯ブラシではきれいにプラークを落とすことができませんので、糸ようじを使ってのお掃除が必要なのです。



3歳児歯科健診時のむし歯のない児の割合をほかの自治体と比較してみると、自治体間の格差は、小さくなってきていますが、東京都と比べるとむし歯のない3歳児の割合が低いことがわかります。健康な永久歯列への生え変わりを促し、一生自分の歯で美味しく食べるために、乳歯のむし歯予防を推進します。

◆ 保護者からの口腔に関する困りごと相談

歯科健診前に保護者からの書面による相談をお受けし、歯科健診後に書面にて回答しています。



書面相談の年次推移

(対象数は、相談票の配布数)

年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度
対象数	1,594	1,607	1,609	1,565	1,582	1,518	1,440	1,439	1,460
実件数	256	270	284	258	315	283	308	300	301
%	16.1%	16.8%	17.7%	16.5%	19.9%	18.6%	21.4%	20.8%	20.6%

保護者からの相談割合（児の年齢別）

年齢	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	計
対象数	62	231	305	266	259	261	76	1,460
実件数	3	58	78	61	43	38	20	301
%	4.8%	25.1%	25.6%	22.9%	16.6%	14.6%	26.3%	20.6%

今年度は、6歳児の保護者からの相談割合（26.3%）が一番多い状況でした。

保護者からの相談割合（相談延数 382 件中の上位 7 項目の内容と占有率）

内容	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	左記以外	合計
延件数	88	56	49	39	23	16	15	87	373
%	23.6%	15.0%	13.1%	10.5%	6.2%	4.3%	4.0%	23.3%	100%

- ① 歯磨き（フロス、歯ブラシ含む）やうがいのこと
- ② むし歯のこと
- ③ 歯並び、噛み合わせのこと
- ④ 歯の色、形態など
- ⑤ 歯の萌出、交換などのこと
- ⑥ 口臭のこと
- ⑦ 指しゃぶり、おしゃぶり等の習癖のこと

